

僕の平和宣言（命どう宝）

久米島町立大岳小学校 六年 田村 晴

海からの攻撃 小さな島に せまる恐怖

逃げまどい 追いつめられた あの日

思い返す その目には 涙が浮かんでいた

僕が育ったケラマの 七十三年前の春

「命どう宝」

かけがえのないもの

僕たちが 今

止めなければならぬ

祈るだけではたりない

願うだけでもたりない

行動しなければならぬ

「戦争は 人間が 人間でなくなるんだよ。」

強いまなざしで 僕を見つめた

不安がうずまき 正しいことが 見えなくなる

味方が味方でなくなった

僕が暮らす久米島の 七十三年前の夏

「命どう宝」

かけがえのないもの

笑いかけること

手をつなぐこと

友達になること

今 この手で

平和をつくるということ

傷つけられる人たち

住む場所を うばわれる人たち

きつと この瞬間も 苦しんでいる人がいる

画面のむこう ほこりまみれの顔

つたう涙は 僕に訴える

「命どう宝」

かけがえのないもの

（戦争は 過去のものじゃなく 今 ここにある
あなたも私も 同じ今日を 生きている）